

第 31 回日本雨水資源化システム学会大会 プログラム
JRCSA 2023 ANNUAL CONGRESS: PROGRAMME

2023 年 11 月 3 日 (金)
FRIDAY, NOVEMBER 3, 2023

■ 開会式・総会・学会賞授与式 13:00~14:00

学会長挨拶
大会運営委員長挨拶

■ 研究発表会 14:00~16:45

◆ SESSION 1 座長：吉本 周平(農研機構 農村工学研究部門) 14:00~15:15

1. ドジョウ属を対象とした管水路型魚道の開発 1

14:00~14:15 石川県立大学生物資源環境学部 ○北澤 駿, 戸山拳士朗, 長野峻介,
藤原洋一, 一恩英二

2. 魚類の移動に配慮した水路における魚類の移動状況と肥満度について 7

14:15~14:30 石川県立大学生物資源環境学部 ○戸山拳士朗, 北澤駿, 長野峻介,
藤原洋一, 一恩英二
京都大学大学院農学研究科 藤原正幸

3. 魚類の挙動解析モデルのトミヨの遡上実験への適用 13

14:30~14:45 愛媛大学 ○泉 智揮, 山下尚之
岡山県庁 難波一真
京都大学 藤原正幸
北陸先端科学技術大学院大学 吉岡秀和
石川県立大学 一恩英二

4. 水田魚道と江の併設による生物保全の相乗効果 15

14:45~15:00 岐阜大学大学院連合農学研究科 ○高崎哲治, 伊藤健吾

| | |
|---|------------------------------------|
| 5. 既設頭首工に追加可能な新しい溪流取水工の開発について | 18 |
| 15:00~15:15 宮崎大学農学部 | ○竹下伸一 |
| 宮崎県 | 成松克彦, 白杵竜也, 切畑勇人, |
| (株) 国土開発コンサルタント | 谷口 凌 有田 勉 |
| <<<休憩>>> | 15:15~15:30 |
| ◆ SESSION 2 座長: 仲村渠 将 (琉球大学) | 15:30~16:45 |
| 6. 雨庭普及のための技術的検討~東京都世田谷区の事例をもとに~ | 20 |
| 15:30~15:45 特定非営利活動法人雨水まちづくりサポート | ○神谷 博 |
| 7. 集合住宅に設置した雨庭の効果調査(速報)-流出抑制効果と暑熱低減効果について- | 26 |
| 15:45~16:00 (公社) 雨水貯留浸透技術協会 | ○益田宗則, 屋井裕幸, 円山敏男 |
| 独立行政法人 都市再生機構 | 宇野誠一郎, 村尾駿 |
| 日本工営 (株) | 徳江義宏, 家根橋圭佑, 森岡千恵 |
| 8. フィリピン共和国における地下灌漑システム OPSIS 適用へ向けた取り組み | 32 |
| 16:00~16:15 国際農林水産業研究センター | ○岡本 健, 安西俊彦, 識名安輝, 新盛敬也 |
| 9. Aridity correction computation of reference evapotranspiration in Urmia Lake Basin | 34 |
| 16:15~16:30 University of Miyazaki | ○Toshihiro Goto Masahiro Tasumi |
| 10. 石灰岩を対象とした単孔式希釈試験による溶質輸送パラメータの推定 | 38 |
| 16:30~16:45 神戸大学大学院農学研究科 | ○稲口 知花, 鈴木 麻里子, 井上 一哉 |

2023年11月4日(土)
SATURDAY, NOVEMBER 4, 2023

■ 研究発表会 9:30~10:45

◆ SESSION 3 座長: 酒井 一人(琉球大学) 9:30~10:45

11. Reconstructing Flood Inundation Dynamics in the Cambodian Mekong Delta: A
Multidecade Investigation (1995-2020) Using High-Resolution Hydrodynamic
Modeling 43

9:30~9:45 Graduate School of Agriculture, Kyoto University ○Sarit Chung,
Junichiro Takeuchi,
Masayuki Fujihara

12. 地下ダム貯水量の予測への応答モデルの適用可能性に関する予察的検討 48

9:45~10:00 農研機構 農村工学研究部門. ○吉本周平, 白旗克志

13. 農業用ダムの洪水調節機能強化に向けた予測降雨量の検証 50

10:00~10:15 サンスイコンサルタント株式会社 ○沢邊哲也

14. 平地水田地帯における土地利用形態が雨水貯留機能に及ぼす影響評価 54

10:15~10:30 佐賀大学農学部 ○阿南光政, 弓削こずえ

15. Paddy rice field monitoring based on vegetation indices in the Thapanzeik Dam
irrigation district of Myanmar 56

10:30~10:45 University of Miyazaki ○Taketo Eguchi
Masahiro Tasumi

■ 閉会式 10:45~10:50

副学会長挨拶